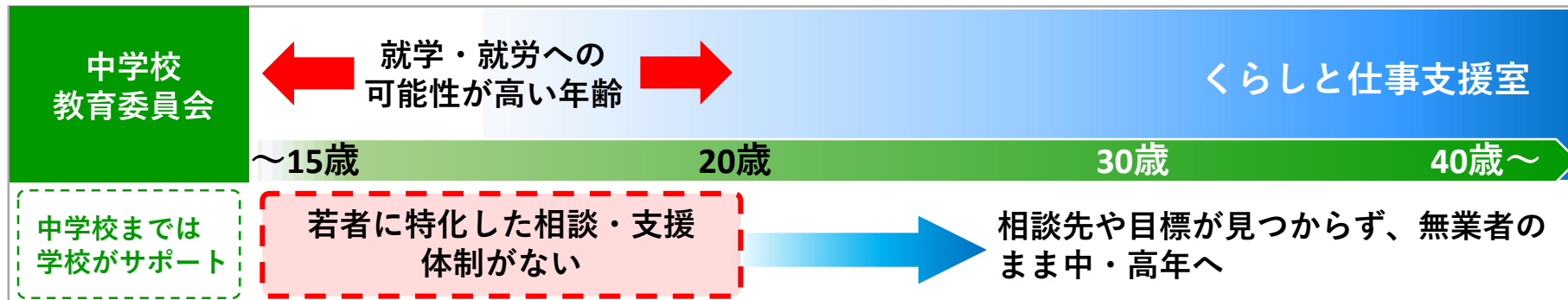


# 奈良市若者サポートセンター「Restartなら（リスなら）」の開設について

- ・本市では、平成27年4月に「くらしと仕事支援室」を創設し、生活困窮者の支援を行っているが、「働けない人」の訓練であったり、長期間無業の中高年が主な相談者となっている。
- ・近年我が国では若年層（15歳～34歳）の無業者（ニート）が増加、本市でも推計で1,478人となっており、15歳までは教員などが相談や見守りを行っているが、中学校卒業後進学、就職しなかったり、進学はしたが中退したりした「就学や就労の可能性が高い」若者の相談窓口はなかった。

現在は親の収入で生活ができていても将来親の退職等で生活困窮者となることを防ぐため、「学び直し」など、若者に特化した、特に就学や就労の可能性が高い15歳から20歳までに重点を置いた相談窓口と支援体制を設けることで自立を促す奈良市若者サポートセンター「Restartなら（リスなら）」を創設する。

## 現 状



## 今 後

